

製品安全データシート

会社 株式会社コーテック
住所 横浜市青葉区新石川 3-3-1 西山ビル 4F
担当者 咲間 毅
電話番号 045-910-6646 FAX番号 045-910-6647

整理番号： 0802b

改定： 2007年10月29日

製品名（商品名）： ナチュラル・コート B液

商品説明（種類）： 水系ウレタン用硬化剤 主な用途：木工製品、その他

物質の特定

単一製品・混合物の区分： 混合物
該当物質なし

危険有害性の分類

分類の名称： 引火性液体
危険有害性コメント： 特別な危険性は報告されていない。
特別な有害性は報告されていない。
環境への影響は報告されていない。

応急処置

目に入った場合： ・直ちに大量の清浄な流水で15分間以上洗、まぶたの裏まで完全に洗う。
・できるだけ早く医師の診断を受ける。

皮膚に付いた場合： ・付着物を布にて素早く拭き取る。
・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しない。
・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受ける。

吸入した場合： ・蒸気、ガスを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合： ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。
・嘔吐物は飲み込ませない。
・医師の診断による以外は無理に吐かせないこと。

火災時の処置

使用可能消火剤： ・炭酸ガス、泡、粉末

消火方法： ・適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。
・可燃性を周囲から、速やかに取り除く。
・指定の消火剤を使用する。
・高温にさらされる密封容器は水に掛けて冷却する。
・消火活動は風上から行う。
・水を消火に用いてはならない。

漏出時の処置

- ・作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・漏出物は密閉できる容器に回収し安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規にもとずいて処置する。
- ・付近の着火源・高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
- ・着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
- ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

取り扱い及び保管上の注意

- 取扱い :
・換気のよい場所で取り扱う。
・容器はその都度密栓する。
・静電気対策のための、装置等は設置し、電気機器類は防爆型（安全増型）を使用する。
・工具は火花防止型のものを使用する。
・使用済みのウエス、スプレーダクト等は廃棄するまで水に漬けておく。
・作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。
- 保管 :
・日光の直射を避ける。
・通風のよいところに保管する。
・火気、熱源から遠ざけて保管する。

暴露防止処置

- 設備対策 :
・取扱い設備は防爆型を使用する。
・排気装置を付けて蒸気が滞留しないようにする。
・液体の輸送、汲み取り、攪拌等の装置についてはアースを取るように設備する。
・取り扱い場所の近くには高温、発火源となるものが置かれないような設備とする。

保護具

- 目の保護 :
・取り扱いには保護メガネを着用する。
- 皮膚の保護 :
・取り扱い場合には、皮膚を直接曝さないような衣服を付けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。
・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
・状況に応じ、前掛け、長靴等
・適正なマスクを使用する。

物理・化学的性質

- 状態 : 液体
- 沸点 : 情報を有していない
- 蒸気圧 : 情報を有していない
- 密度 (比重) : 1.11 (20℃)
- PH 値 : 情報を有していない

危険性情報

- 製品特徴
- 引火点 : 57℃

発火点	:	情報を有していない
爆発限界 下限	:	情報を有していない
上限	:	情報を有していない
反応性・安定性情報 条件	:	・情報を有していない
接触による危険性の ある物質	:	・情報を有していない
燃焼による有毒ガス の発生	:	・情報を有していない
その他の反応性情報	:	・情報を有していない
その他の危険性情報	:	・情報を有していない

有害性情報

組成物質に関するそ の他の有害性情報	:	特別な有害性は報告されていない。
製品に関する有害性 情報	:	特別な有害性は報告されていない。

環境影響情報

- ・漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与えるおそれがあるので、取り扱いに注意する。特に製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

廃棄上の注意

- ・廃棄物は許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
- ・容器、機器装置を洗浄した排水等は地面や排水溝へそのまま流さない。
- ・排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従って処理を行うか、委託をする。

輸送上の注意

共通事項	:	・取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う。 ・容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。
陸上輸送	:	・消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従う。
海上輸送	:	・船舶安全法に定めるところに従う。
航空輸送	:	・航空法に定めるところに従う。
国連番号	:	1263

適用法令

- ・労働安全衛生法 危険物（引火性の物）
- ・消防法 第4類第二石油類

付記

ここに記載されている情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。記載内容は、現時点で当社が入手できた最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。本品の安全取扱いに関する決定は、使用者の責任において行ってください。

以上